

# とどろき

田検小学校だより  
令和2年5月29日(金)  
宇検村立田検小学校

## 雨にも風にも負けず!元気に登校

校長 前田 和洋

新型コロナウイルス感染症の流行による緊急事態宣言が解除され、全国で日常生活が少しずつ戻りつつある中、奄美では入梅宣言が発令されましたが、今のところ穏やかな天気が続いています。子どもたちも、元気に学校生活を送っています。できる限りの新型コロナウイルス感染症対策をしながら、穏やかに平常どおり学校生活を送られていることを保護者や地域の皆様、関係機関に感謝したいと思います。

さて、毎朝立哨で子どもたちの登校を迎えると、子どもたちが様々な表情を見せてくれます。笑顔で登校する子もいれば、家を出るときに叱られたのか、寝起きなのか、泣きっ面やムスツと無言で登校する子など、私にとってこの時間は、子どもたちの1日のスタートを知る大切な時間となっています。登校する子どもたちを見て、いつも感心することは、友達または兄弟・姉妹と一緒に歩いて登校することです。私が本校にいた昭和40年代は、3年生以上は、自転車通学が認められていたと記憶しています。確か今は職員駐車場になっている轟川の川縁に児童用の自転車小屋がありました。交通量の変化はあるかもしれませんが、安全面からは、現在では考えられないことです。今では芦検や須古の児童は、集団で歩いて登校する姿が多く見られます。特に芦検の児童は朝6時50分に芦検売店前に集合して、ほぼ全員が7時30分前後には、校門前に到着しています。集合に遅れた子が保護者に学校近くまで送ってもらって、登校しているようです。昔は芦検から3km以上ある通学途中の現在の芦検公園あたりで休憩する子どももいて、通称「サルマ学校」と言われていたようです。昔は各集落の通学路途中で同様な「〇〇学校」があったと聞いています。今では、田検からは勿論のこと、湯湾方面からもみんな黙々と歩いて登校しています。8時過ぎと遅くなくても漁協上の歩道に子どもの姿が見えると、嬉しさと「頑張れ」との気持ちが沸いてきます。風雨の強い日に傘をさしたりカッパを着たりしながら、懸命に歩を進める子どもの姿には、涙が出るほどの感動を覚えます。そして、有り難いことに、その場には、必ず子どもたちの登校の安全を見守る地域の皆様がいらっしゃいます。各集落から子どもたちの様子を見守りながら、一緒に登校して下さる方や通学路のポイントで立哨指導して下さる皆さん。家から校門まで、皆様のお姿が途切れなく見られ、保護者も何の心配なく子どもたちだけで登校させることができます。晴天の日ばかりでなく、雨の日も風の日も見守って下さる皆様に、心から感謝申し上げます。

登校については、児童会活動としての「朝の駆け足」や「ボランティア活動」の始まる7時50分頃までには登校してほしいと願っていますが、各家庭の都合や子どもたちの体調面に合わせて登校していただいてもかまいません。いつも、子どもたちが元気に喜んで登校し、充実した1日が始められたらと願っています。これからも、保護者や地域の皆様の御理解とご協力をお願いいたします。

# 教室と自宅結び 元気に挙手

●田検小生 オンライン授業、新たな試み

## タブレット端末など環境整備の実現



教室と自宅を結び双方でやり取りする田検小のオンライン授業



パソコンから離れた場所でもスマホなどを利用し中継もできる

新型コロナウイルス感染拡大の影響で小中の各校が緊急事態宣言下の田検小学校(前田和洋校長)では新たな試みとして、教室と自宅を結びタブレット端末などを用いたオンライン授業の試みが行われている。対象は小中の各学年で、全国がタブレット端末を持っていない学校も増加している。田検小生はタブレット端末の活用を進めている。

「タブレット端末の活用は、今年度から始めた。5月1日午前、年長の担任の山崎先生と担任の先生が、タブレット端末の活用について話し合っていた。タブレット端末の活用は、今年度から始めた。5月1日午前、年長の担任の山崎先生と担任の先生が、タブレット端末の活用について話し合っていた。タブレット端末の活用は、今年度から始めた。5月1日午前、年長の担任の山崎先生と担任の先生が、タブレット端末の活用について話し合っていた。」

「タブレット端末の活用は、今年度から始めた。5月1日午前、年長の担任の山崎先生と担任の先生が、タブレット端末の活用について話し合っていた。タブレット端末の活用は、今年度から始めた。5月1日午前、年長の担任の山崎先生と担任の先生が、タブレット端末の活用について話し合っていた。」

## 臨時休業中の学習支援

4月21日から5月6日までの臨時休業中も、ある学級では、インターネットを使ったオンライン授業で学習を進めました。偶然環境が整っていたからできたことですが、担任の先生も初めての試みでした。想像的思考をフルに発揮して、様々な可能性を探りました。第2波はきっと来ると考えて、次への備えをしていきたいものです。

## 6月行事予定

【15日:青少年育成の日, 16日:家庭の日, 19日:食育の日, 育児の日, 23日:読書の日】

- 2日(火) 委員会活動◎
- 3日(水) よい歯教室(3・4年)
- 8日(月) 教育実習 福山勇清さん 19日まで
- 9日(火) C校時, よい歯教室(1・2年)
- 14日(日) 日曜参観・愛校作業
- 19日(金) 宇検村教育委員会訪問
- 26日(金) C校時

# いじめ さべつ しないで

5月13日(水) 大和村立大和診療所の小川信先生をお招きして、新型コロナウイルス感染症予防についてご講演いただきました。1・2年生と5・6年生の子ども達、職場体験に来ていた中学生5人、そして先生方も聴かせていただきました。小川先生のお話はとても分かりやすく、子どもも大人も真剣に聞いていました。感染症予防のお話の他、「さべつ・いじめをしない」ことについても丁寧にお話していただきました。



「人はこわいとかんじるとき 人をきずつけることがあります」

「じつは今みんなこわくて 解決できない苦しみをもっています」

「じぶんのくるしみを こえに出そう」

**自分をわかってくれる人とのつながりを大事にしよう！**

小川先生は、日頃から「解決できない苦しみもあります。でも、解決できない苦しみも、聞いてあげることで和らげることができます」というお話をしているらしいです。お互いにじっくり聴いて、お互いに苦しみを和らげ、助け合ってこの困難な時を乗り越えていきましょう。

## 【歯科検診結果の速報です!】

5月20日(水)に宇検診療所歯科医の名越先生に来ていただき、歯科検診を実施しました。

検診の結果、全校児童49人のうち、治療が必要な歯をもった児童が19名(約38%)いました。昨年度は、51名中18名(約35%)でした。

しかし、3月末までに13名(72%)の子が治療を終えましたので、未治療は5名(9.8%)だったはずですが、それがこの二ヶ月の間に14人も増えたこととなります。臨時休業も影響しているのかもしれませんが。

保健室から出される詳しい結果の通知をご確認の上、治療が必要な児童は早めに、そして必ず受診させて治療を受けさせてください。

## 【学校周辺は生き物がいっぱい】

田検小学校は、校内にも学校周辺にも珍しい生き物がたくさんいるようです。4月からもう4~5回ヘビが出ました。大概はガラスビバ、ときどきアカマタ。幸いハブはまだ出ていませんが、昨年度は山手の方で2回確認されています。

田検集落の中には、イシカワガエルがいました。こちらは希少な生物です

が、集落内にふ

つうのカエルと

していたことに

驚きました。

